

馬場区でボランティア活動!

4月7日(日)、馬場区自治会・老人会・子ども会の皆さんが集まり、熊本県が支援する民間緑化活動支援事業の花いっぱい運動(春まき・春植え)を活用し、役場前の花壇にナデシコの花苗及びサルビアやマリーゴールドの種子の植栽を行いました。

馬場区では、老人会・子ども会などいろいろな人とふれあい、豊かな心の育成と楽しく安心して過ごすことのできる地域環境づくりを目指しています。



馬場区花いっぱい運動



作業終了後に参加者全員で記念撮影

江田駐在所に まつ お松尾 けん すけ健裕さん(27歳)

春から江田駐在所に松尾巡査長が着任されましたのでご紹介します。若さと行動力を武器に和町の水町の安全で安心なまちづくりに寄与していただけるものと思います。



○これまでの経歴

熊本北警察署地域課勤務(2年間)
熊本県警察本部刑事部機動捜査隊(2年間)

○和水町のイメージ

子ども達の礼儀正しさにビックリしています。また、和水町は優しい人が多い印象を受けています。

○抱負

一日も早く町に慣れ、和水町の「和」に入れるよう頑張ります。また皆様からたくさんのご指導のほどよろしくお願ひいたします。

○一言コメント

家族共々よろしくお願ひいたします。

光化学スモッグの発生に注意してください!

光化学スモッグとは

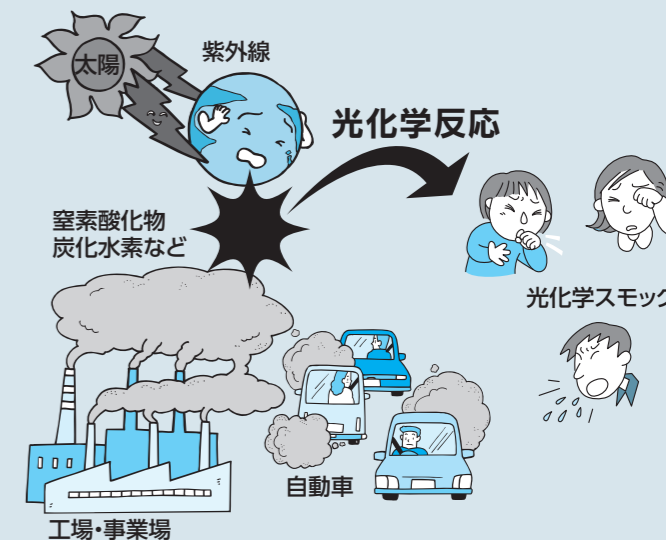
これから、春を迎え、日差しが強くなるに伴い、熊本県では『光化学スモッグ』が発生しやすい季節になります。気温が20℃以上で、風が弱く、晴れているのに空に白くもやがかかるときは、光化学スモッグに注意が必要です。



光化学スモッグ注意報とは

光化学スモッグが発生すると「目がチカチカする」「のどがイガイガする」などの症状が現れることがあるため、光化学オキシダントの濃度が基準を超えたら「光化学スモッグ注意報」を発令します。注意報が発令されたら屋外での運動などをやめ、できるだけ早く室内に入ってください。

もし症状が現れたら、水道水などのきれいな水で洗眼、うがいなどを十分に行い休息して下さい。それでも回復しない場合や、咳や頭痛などの他の症状が続く場合は、医師の診察を受けるとともに、最寄りの市町村役場や保健所、県の環境保全課までご連絡下さい。



光化学スモッグ発生のメカニズム

光化学スモッグ注意報の発令に注意してください。

県では、注意報の発令と同時にメールを配信する「大気環境情報メール」サービスを行っています。是非登録いただき、注意報が発令されたら、屋外で運動等を控えるようお願いいたします。なお、本メールではPM2.5のお知らせも配信します。

※「光化学スモッグメール」登録方法

「sky@123123.tv」に空メールを送信し、自動返信されるURLにアクセスして、指示に従って登録してください。

QRコードはこちら→



お問い合わせ先 熊本県環境生活部環境局環境保全課 ☎096-333-2269